


平成31年4月2日（火）15：00配付

| | |
|-----------------|---|
| 項目 | 春の農作業安全運動の実施について |
| 配付資料 | ①新聞紙面記事「農作業事故を防ぎましょう」（4/9掲載予定） ②春の農作業安全運動の実施について |
| 内容及び報道に当たってのお願い | <p>1 運動の推進体制について 北海道では、関係機関の連携により農作業事故ゼロを目指すため、昭和51年に「北海道農作業安全運動推進本部」が設置されており、農作業安全運動のための啓蒙活動、関係機関・団体等の職員を対象にした研修会などの取組が行われています。</p> <p>また、各（総合）振興局単位で、地区農作業安全運動推進本部が設置されており、道本部と連携した取組のほか、地域独自の取組を実施しています。</p> <p>2 春の農作業安全強調月間</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 【春の農作業安全強調月間】 4～6月 </div> <p>春は、は種、移植、植え付け作業等が集中することから、道本部では、パンフレット、ポスター等の配布、各団体が発行する冊子への掲載、ラジオスポット放送により、農作業事故防止に関する啓発を強力に進めることとしています。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>（参考） 秋の農作業安全強調月間 9～10月 …馬鈴しょ等の収穫、秋起こし、秋まき小麦のは種が集中</p> </div> <p>現在、全道一斉に「春の農作業安全運動」を展開中ですが、この一環として、<u>オホーツク地区農作業安全運動推進本部では、別紙のとおり啓発のための記事を掲載し、農業者への啓発を行うこととしています。</u>（掲載日：4月9日、管内地方新聞紙面2社）</p> <p><u>春作業の本格化に伴い、トラクター等が一般道路を走る場面が増えます。「春の農作業安全運動」についてご理解いただき、積極的な報道をお願いします。</u></p> |
| 他のクラブとの関係 | |
| 担当 | 産業振興部農務課長 畠山 透 直通：0152-41-0660 内線：2700番 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> |



オホーツク 農作業事故を防ぎましょう!!

春の農作業が本格化する時期になりました。
種まき、移植、植え付け時の事故や、公道での一般車両と農業機械との接触事故など、
十分ご注意ください。みなさんで農作業事故を防ぎましょう!!

【春の農作業～種まき、移植、植え付け～注意点】

機械から「落ちる」、機械に「はさまれる・まきこまれる」事例が多いので十分注意してください。

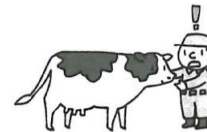
- 農業機械の作業前点検・整備をしましょう。
- 農業機械の点検・整備は、機械が完全に停止していることを確認してから実施しましょう。
- トラクターからは後ろ向きで降りましょう。
- トラクター等で一般道路を走行する場合、一般車両に道を譲りましょう。
- 低速車マーク、反射テープ等を付けましょう。

～基本が大切です～

【牛が原因の事故も減りません】

「搾乳中」や「牛の移動中」に蹴られたり、踏まれたり、挟まれたりする事故が多い傾向にあります。

- 牛の行動を観察しましょう。
- 牛の気性・発情・疾病・ストレスなどを把握し、家族で情報共有しましょう。
- 機器の点検をしましょう。
- 余裕を持った行動をしましょう。
(せかせかした行動を牛は嫌がる傾向があります。)



【お問い合わせ先】

オホーツク地区農作業安全運動推進本部（〔事務局〕北海道オホーツク総合振興局 産業振興部 農務課 農産係）
住所：網走市北7条西3丁目 TEL：0152-41-0664

春の農作業安全運動の実施について

平成31年4月2日
産業振興部農務課

1 概要

北海道では、過去10年間（H20～29）において、172件の死亡事故、23,917件の負傷事故が発生している。

関係機関の連携により農作業事故ゼロを目指すため、昭和51年に「北海道農作業安全運動推進本部」が設置され、過去の事故調査の集計や事故の速報等の発信、農作業安全運動のための啓蒙活動、関係機関・団体等の職員を対象にした農作業事故ゼロ運動推進研修会の開催などの取組が行われている。

また、各（総合）振興局単位で地区農作業安全運動推進本部が設置されており、道本部と連携した取組のほか、独自の取組を実施しているところ。

【推進体制】

○北海道農作業安全運動推進本部〈事務局：（公財）道農業公社〉

本部構成会員（16団体）

北海道、北農中央会、ホクレン等の農業団体、
農機具メーカー

オホーツク地区農作業安全運動推進本部

構成機関

オホーツク総合振興局（事務局）、普及センター、
北農中央会北見支所、ホクレン北見支所

2 春の農作業安全運動について

道本部では、農作業事故が多発する農繁期を、「農作業安全強調月間」として設定し、パンフレット、ポスター等の配布、各団体の刊行物への掲載、ラジオスポット放送などにより、農作業事故防止に関する啓発を強力に進めることとしている。

- ・春期（4～6月）… は種、移植、植え付け作業等が集中
- ・秋期（9～10月）… 馬鈴しょ等の収穫、秋起こし、秋まき小麦のは種等が集中

オホーツク地区農作業安全運動推進本部では、道本部と連携して「春の農作業安全運動」を展開中であり、この一環として、4月9日に管内地方新聞紙面（北海民友新聞、網走タイムズ）に別紙の広告を掲載し、農業者への啓発を行う。

（参考）オホーツク管内における農作業事故の発生件数

| 年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 負傷事故 | 456件 | 423件 | 390件 | 422件 | 379件 |
| 死亡事故 | 4件 | 0件 | 1件 | 0件 | 1件 |